

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	28年度決 算額[千 円]	29年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成30年度に取組む改革・改善内容	30年度予 算額[千 円]
1	一般	8	3	1	223うるおいある河川・水路の整備	河川事務に要する経費	道路河川整備課			①準用河川整備事業、河川・水路整備事業、地域排水整備事業及び雨水貯留池整備事業を遂行するために必要な旅費等の経費。 ②交付金などの事業費取得のため、事務を迅速に行う必要がある。	527	524	6精査・検証	①治水対策を進めて行くうえで、必要な経費であるため。 ②事務の効率化を図りながら、事務経費の執行を行う。	526
2	一般	8	3	3	223うるおいある河川・水路の整備	雨水浸透貯留に要する経費	道路河川整備課			①浸透施設の整備及び、市民協働事業による家庭で手軽に取り組める雨水浸透施設等の設置を行うことで、雨水管及び河川への負担を軽減する。 ②市民に対し、いかにして雨水浸透施設の普及・啓発を進めるかが課題である。	11	6	6精査・検証	①浸透施設の効果は、短期間で結果が出るものではなく、継続することで効果が発揮されるものであるため。 ②浸透施設の普及・啓発を進め、より効果のある取り組みを行う。	40
3	一般	8	3	3	223うるおいある河川・水路の整備	河川・水路整備事業	道路河川整備課	○	○	①流末としての施設の確保及び流下能力の向上等を目的とした暫定改修や、上流域の流末としての機能確保のため50mm/hrの降雨に対応した改修を行う。 ②下流河川の整備の目安がついていないため、50mm/hrの降雨に対応した整備に取り組めない。	2,859	1,482	6精査・検証	①治水対策として有効な事業であることから、費用対効果を考慮した暫定改修については実施する必要があるため。 ②整備時期は未定であるが、整備の目安がついた段階で整備方針等の検討を行う。	5,267
4	一般	8	3	3	223うるおいある河川・水路の整備	準用河川整備事業	道路河川整備課	○	○	①流下能力の向上と護岸の保護を目的とした暫定改修や、50mm/hrの降雨に対応した改修などの計画策定を行い、上下流の状況を考慮し段階的な河川の改修を行う。 ②河川改修は下流から行うのが原則であるため、現時点で最も効果のある箇所を選定し、将来的な整備を考慮して実施する必要がある。	137,227	105,124	7拡充	①浸水被害により、市民の生命・財産に被害が及ぶ恐れがあるため、速やかに河川改修を行う必要があるため。 ②下流河川の整備が進んできたことにより、上流側でも将来形の整備を行っていく。また、暫定的な整備を行うしかない箇所では、将来的な整備を考慮したうえで、効果的な手法の検討を行う。	623,907
5	一般	8	3	3	223うるおいある河川・水路の整備	地域排水整備事業	道路河川整備課	○	○	①浸水被害の直接的な原因が地域排水施設の能力不足や未整備であるものについて、下流への影響を考慮しつつ、河川・水路までの施設整備を行う。 ②浸水被害の軽減を図るため、道路冠水や浸水被害等のデータを基に整備可能かつ効果のある場所を選定しなければならない。	78,686	28,376	6精査・検証	①治水対策として有効な事業であることから、放流先の整備状況や費用対効果を考慮し事業を進める必要があるため。 ②過年度から進めている浸水箇所の整備の進捗を図るとともに、現時点で可能な、最も効果のある場所を選定する。	94,389
6	一般	8	3	3	223うるおいある河川・水路の整備	雨水貯留池整備事業	道路河川整備課	○	○	①浸水被害の軽減のために必要な、河川調節池の整備と流出抑制を目的とした貯留池の整備を行う。整備にあたっては、河川の整備計画との整合を図る。 ②浸水被害の軽減を図るため、道路冠水や浸水被害等のデータを基に整備可能かつ効果のある場所を選定しなければならない。	75,453	5,792	7拡充	①放流先の河川整備が進まない中で、浸水被害の軽減を図るには、貯留池を整備することが最善の治水対策と考えられるため。 ②過年度から進めている貯留池の整備の進捗を図るとともに、現時点で可能な、最も効果のある箇所の選定を行う。	129,600
7		8	3	1	223うるおいある河川・水路の整備	河川管理に要する経費	道路河川管理課			①河川施設（調整池、貯留池）の財産、機能の適正な管理を行う。 ②水路（法定外公共物）が国から譲与されたことより、境界確定や占用許可などの管理業務が増加している。	1,599	3,831	6精査・検証	①河川台帳を整備し、河川の更に適正な管理を図る必要があるため。 ②河川台帳電子化のための調査を行う。	2,415
8		8	3	2	223うるおいある河川・水路の整備	流域環境整備事業	道路河川管理課	○	○	①河川、水路、調整池の適正な管理を行うため、除草・清掃やパトロールの委託を行うとともに、必要な補修工事を行う。 ②施設の老朽化に伴う大規模な修繕や長持ちさせるための対策。	27,616	27,871	6精査・検証	①法定管理者の責務として機能維持に努めることが必要のため。 ②鎌ヶ谷市の河川等施設に応じた点検方法の制定。	26,604